

## 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび、微生物学的検査の薬剤感受性検査におきまして、従来からのカテゴリー（S：感受性、I：中間、R：耐性、N：No Data）に加え、MIC値（最小発育阻止濃度；Minimum Inhibitory Concentration）を併記する報告に変更させていただきます。

誠に勝手ではございますが、弊社事情をご賢察のうえご了承のほどよろしくお願い申し上げます。  
敬具

### 記

#### 変更項目

- 【薬剤感受性検査】 1 菌種 : 項目コード 8351
- 【薬剤感受性検査】 2 菌種 : 項目コード 8352
- 【薬剤感受性検査】 3 菌種 : 項目コード 8353

#### 変更期日

平成26年11月1日（月）受託分より変更

#### 変更内容

※ 詳細については、裏面をご参照下さい。

## 保健科学グループ



### 株式会社 保健科学研究所

本社／ 横浜市保土ヶ谷区神戸町 106 TEL 045-333-1661  
仙台支社／ 仙台市宮城野区扇町 1-1-6 TEL 022-236-9345  
中部支社／ 名古屋市西区則武新町 2-20-17 TEL 052-582-3201  
大阪支社／ 豊中市原田中 1-2-3 TEL 06-6843-5622  
福岡支社／ 福岡市博多区山王 2-14-34 TEL 092-452-0851

新潟臨床検査センター  
保健科学東日本

日本ノーバメディカル研究所  
いかがく  
組織科学研究所  
ケーアイエー細胞病理研究所  
カスタムメディカル研究所

遠州予防医学研究所  
日本厚生団衛生科学研究所  
湘南医化学検査センター  
小田原衛検  
相模医研  
東部メディカルセンター

平成26年11月1日(土)受託分より変更

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考	検査案内書掲載ページ
8351	【薬剤感受性検査】 1菌種	報告形態	MIC値(最小発育阻止濃度; Minimum Inhibitory Concentration) およびカテゴリー	カテゴリー (S:感受性、I:中間、R:耐性、N:No Data)	MIC報告が可能な菌種と薬剤の組合せについては、下表を参照願います。	131
8352	【薬剤感受性検査】 2菌種					
8353	【薬剤感受性検査】 3菌種					

▼ MIC報告対象菌種と薬剤

系統名  菌種	ペニシリン系			セフェム系						カルバペネム系	マクロライド系	リンコマイシン系	キノロン系	テトラサイクリン系	アミノグリコシド系	グリコペプチド系	その他								
	P C	A B P C	P I P C	S B T / A B P C	T A Z / P I P C	C E Z	C A Z	C T X	C T R X	C F D N	C F P M	L M O X	I P M	M E P M	E M	C A M	C L D M	C P F X	L V F X	M I N O	G M	A M K	A B K	V C M	F O M
グラム陰性桿菌 (腸内細菌科)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ブドウ糖非発酵菌 (緑膿菌含む)		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ブドウ球菌	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
連鎖球菌	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
腸球菌	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
グラム陽性菌 (上記の3菌種を除く)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ヘモフィルス	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

- ※ 上記の菌種については、対象薬剤について従来からのカテゴリー報告(S:感受性、I:中間、R:耐性、N:No Data)に加え、MIC値(最小発育阻止濃度; Minimum Inhibitory Concentration)を併記して報告いたします。
- ※ カンピロバクター、嫌気性菌、グラム陰性双球菌(淋菌含む)については、従来どおり、カテゴリー報告(S:感受性、I:中間、R:耐性、N:No Data)のみ報告いたします。